

令和2年度事業報告

(はじめに)

令和2(2020)年度は、世界中が新型コロナウイルス感染拡大の猛威に曝された、未曾有の地球規模大受難の年として明け暮れました。

平成21(2009)年度のリーマンショックによる経済の急激な落ち込みから11年間連続で世界経済は緩やかな回復基調で推移していましたが、令和2(2020)年度はコロナ禍発生からの緊急事態宣言の発令等により、我が国の名目GDPは前年比マイナス3.9%の539.3兆円、実質GDPは前年比マイナス4.8%の529.2兆円と大幅な減少となり、経済活動や社会生活に深刻な影響を及ぼしています。

感染時の重症化リスクが高いとされる高齢者の団体である、全国各地のシルバー人材センターが、感染対策の徹底と仕事を通じた生きがい創りの両立に苦心している中、事業活動へも多大なる打撃を受け、当センターでも特に民間事業の契約金額が大きく落ち込みました。

しかし一方で、我が国の平均年齢・健康寿命の延伸、65歳以上の高齢者人口は年々過去最高を更新しており、政府は70歳代でも高い就業継続意欲が見られる現況を踏まえ、生涯現役で働き続けられる雇用・就業環境の整備を推進しています。

当センターも年度末の現況を見れば、70~79歳会員が65.3%(246名)を占め、その内男性会員が59%(145名)、女性会員が41%(101名)となっており、70歳台や80歳代での就業が当たり前となってきています。

コロナ禍での不自由な日常ではありますが、「自主・自立=自分たちのものとして考える・自分たちの力で育てる」、「共働・共助=一緒になって働く・たがいに助け合う」のシルバー人材センターの基本理念に基づき、以下の事業に取り組みました。

1 新入会員促進と退会会員抑制および女性会員拡大の取組

新型コロナウイルス集団感染防止対応として、三密(密閉・密集・密接)を避け、毎月第3水曜に実施の入会説明会の参加人数を制限し、代わりに、一人でも行う個別入会説明会、出前入会説明会を実施することで会員加入を促進しましたが、退会会員の抑制が不十分で、会員数は前年度末より9名の減となりました。

募集チラシや新聞等の活用だけでなく、会員、役員・事務局が一丸となって新規入会者を増やせるよう様々な手法で会員拡大を図っていきたいと思います。

2 地域社会が期待する業務の新規開拓と積極的な受注の取組

新型コロナウイルスの影響は、高齢者の団体であるシルバー人材センターに発注することをためらう心理が働いたこと、外出自粛でステイホームの時間が増え、自身で除草作業等を行ったことによる民間事業の契約額が減少したところに顕著に出ており、契約金額は全体でマイナス4.6%、13,186千円の減少であり、特に民間事業がマイナス7.6%、12,873千円と大きく減額しました。

緊急事態宣言発出時には、公共施設等の使用禁止または時間短縮もあり、公共事業もマイナス0.3%、313千円の減少となりました。

3 安全就業の取組

安全就業対策実施計画に基づき、就業現場での安全就業への取り組みを安全パトロールで確認し、安全作業・意識の啓発を行いました。が、傷害9件、損害賠償・修理等9件の18件が発生、直近3年では最も多くの事故発生数となっており、改めて安全意識の醸成や危機管理が求められる結果となりました。

一方で、新型コロナウイルス感染防止として全会員（男性：ブラック・グレイ、女性：グレイ・ホワイト）にアイスシルクマスクを配布しました。

4 高齢者の就業に関する情報の収集・提供および調査研究の取組

（公社）全国シルバー人材センター事業協会（以下「全シ協」という。）や（公社）兵庫県シルバー人材センター協会（以下「兵シ協」という。）、関係行政機関、民間から発信される関連情報を収集し、会員へ適時、就業・求人情報の提供を行いました。

5 高齢者に対する就業相談の実施ならびに就業機会の確保および提供の取組

仕事と就業希望会員のミスマッチを解消するために、

- （1）会員・未就業会員の就業相談・就業情報提供
- （2）入会説明会時も含め、入会希望会員の就業相談を随時行いました。

6 高齢者等に対する講習会などの開催の取組

厚生労働省の補助メニューである「高齢者活躍人材確保育成事業」で未入会高齢者5名と現会員12名を対象に、3日間の家事支援講習会を9月に実施し17名の参加があり、1名の新規入会者がありました。

また、12月には3日間のチェーンソー作業従事者特別教育講習会に会員4名が参加し作業従事者の資格を得ました。

7 一般労働者派遣事業（シルバー派遣事業）の実施

兵シ協が実施する一般労働者派遣事業（シルバー派遣事業）の実施事業所として、高齢者の就業に適した業務に係る雇用を希望する高齢者を4事業所に派遣しました。

8 運営費の効率的・効果的な執行に向けての取組

事務所窓口での感染防止対応と職員のマスク着用等、また、コロナ禍で会議・研修会等にリモートで参加できる環境を整備することで、感染抑止に努めました。

9 会員の親睦および相互共助ならびにセンター発展のための取組

新型コロナウイルス感染防止のため、親睦旅行やボランティア活動を中止としましたが、互助会事業として感染防止グッズを会員全員に配布しました。

(会員数)

(令和3年3月31日現在)

年度当初会員数			入会者数			退会者数			年度末会員数			会員平均年齢		
男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
241	145	386人	36	16	52人	41	20	61人	236	141	377人	73.3	73	73.2歳

(母体人口と粗入会率)

(令和3年3月31日現在)

加東市(母体)の人口			左のうち60歳以上人口		
男性	女性	合計	男性	女性	合計
19,774	20,412	40,186人	5,957	7,185	13,142人
粗入会率(会員数/60歳以上人口)			4.0%	2.0%	2.9%

(令和2年度事業の開拓実績)

(令和2年4月1日~令和3年3月31日)

区分	契約件数			契約金額			配分金(賃金)	就業延人数	就業実人員
	公共事業	民間事業	計	公共事業	民間事業	計			
請負等事業	専門的・技術的職業		31	31件		35,805	35,805円	32,550円	31人
	事務的職業	22	12	34件	7,064,727	1,884,290	8,949,017円	8,072,620円	1,334人
	サービスの職業	7	18	25件	3,544,241	15,047,662	18,591,903円	16,901,749円	3,449人
	農林漁業の職業	113	279	392件	11,689,349	13,312,524	25,001,873円	19,957,372円	2,878人
	生産工程の職業	1	4	5件	6,930	8,127,743	8,134,673円	7,387,342円	1,478人
	輸送・機械運転の職業	2	0	2件	3,735,539	0	3,735,539円	3,395,950円	556人
	建設・採掘の職業	6	0	6件	443,978	0	443,978円	263,850円	32人
	運搬・清掃・包装等の職業	608	553	1,161件	92,896,629	103,350,431	196,247,060円	158,597,048円	37,045人
	小計	759	897	1,656件	119,381,393	141,758,455	261,139,848円	214,608,481円	46,803人
シルバー派遣事業	専門的・技術的職業		0	件		16,616	16,616円	12,586円	3人
	事務的職業		1	1件		624,182	624,182円	484,422円	96人
	販売の職業		10	10件		6,181,840	6,181,840円	4,963,650円	1,131人
	サービスの職業		0	件		20,771	20,771円	15,733円	4人
	運搬・清掃・包装等の職業		7	7件		7,491,064	7,491,064円	5,989,659円	832人
	小計	0	18	18件	0	14,334,473	14,334,473円	11,466,050円	2,066人
合計	759	915	1,674件	119,381,393	156,092,928	275,474,321円	226,074,531円	48,869人	363人

※就業実人員合計が、請負等とシルバー派遣の計と合致しないのは会員が重複のため

(令和2年度請負等事業およびシルバー派遣事業実績一覧)

項 目	契約件数	契約金額	就業延人員	就業実人員	就業率	
請負等事業	令和元年度	1,775件	273,283,141円	49,181人	351人	90.9%
	令和2年度	1,656件	261,139,848円	46,803人	351人	93.1%
	前年度比較	-119件	-12,143,293円	-2,378人	人	2.2%
(兵)シルバー派遣事業 協加東市事務所	令和元年度	18件	15,377,468円	2,261人	17人	106.3%
	令和2年度	18件	14,334,473円	2,066人	15人	136.4%
	前年度比較	件	-1,042,995円	-195人	-2人	30.1%
合 計	令和元年度	1,793件	288,660,609円	51,442人	365人	94.6%
	令和2年度	1,674件	275,474,321円	48,869人	363人	96.3%
	前年度比較	-119件	-13,186,288円	-2,573人	-2人	1.8%

※就業実人員合計が、請負等とシルバー派遣の計と合致しないのは会員が重複のため

(契約金額の推移)

年度	契約金額	前年比	年度	契約金額	前年比
平成4年度 (10.1～3.31)	42,455,032円		平成19年度	319,117,618円	-7.9%
平成5年度	114,594,744円	169.9%	平成20年度	307,237,394円	-3.7%
平成6年度	166,762,906円	45.5%	平成21年度	300,720,645円	-2.1%
平成7年度	205,445,211円	23.2%	平成22年度	321,764,118円	7.0%
平成8年度	241,281,073円	17.4%	平成23年度	288,537,313円	-10.3%
平成9年度	249,885,948円	3.6%	平成24年度	290,927,008円	0.8%
平成10年度	278,592,224円	11.5%	平成25年度	278,272,543円	-4.3%
平成11年度	313,024,667円	12.4%	平成26年度	294,140,282円	5.7%
平成12年度	343,421,731円	9.7%	平成27年度	285,972,334円	-2.8%
平成13年度	322,728,511円	-6.0%	平成28年度	276,119,075円	-3.4%
平成14年度	323,097,084円	0.1%	平成29年度	280,152,656円	1.5%
平成15年度	329,531,183円	2.0%	平成30年度	270,401,256円	-3.5%
平成16年度	339,794,235円	3.1%	令和元年度	288,660,609円	6.8%
平成17年度	342,261,740円	0.7%	令和2年度	275,474,321円	-4.6%
平成18年度	333,628,956円	-2.5%			